

2020年12月23日

各位

株式会社 紀陽銀行

中小企業再生ファンド「ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合」への出資について

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、中小企業の再生支援を目的に「ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）に出資を決定し、組合契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、新型コロナウイルス感染症の拡大による経営環境の悪化等の影響を受け、過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり、財務改善や事業見直しにより再生可能な全国の中小企業を対象に、中長期的に投資をおこない債務の軽減等を図るとともに、継続的な経営支援を実施し、中小企業の再生を支援するものです。

本ファンドの運営は、当行が既に出資している「ルネッサンスセブン投資事業有限責任組合」に続き、ルネッサンスキャピタル株式会社がおこないます。

紀陽銀行は、本ファンドへの出資を通じ、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けられた地域の事業者さまへのサポートを強化することで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【本ファンドの概要】

組 合 名	ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合
ファンド総額	191億円（うち、当行出資額10億円）
無限責任組合員	ルネッサンスキャピタル株式会社
有限責任組合員	紀陽銀行、中小企業基盤整備機構、その他金融機関

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

